



# エメラルド通信

【発行】  
令和5年 冬  
【発行者】  
エメラルド  
サポート

## 31号 やっと冬の到来

今年も温帯化による異常気象をととても感じる一年となりました。このような気候の変化により体調を崩される方もいたかもしれませぬ。十分な睡眠と栄養、適度な運動、水分補給を心がけ健康管理をしていただきたいと思います。

最近では、食中毒のニュースも多いですね。食品を適切に保存し、加熱処理をしっかりと行うことで、食中毒の予防が出来ます。

手洗いや調理器具の消毒等は食中毒だけでなくインフルエンザ等の感染症の予防にもなります。我々も皆様の身の回りの変化に注意しながらスタッフ一同サービス提供を行ってまいります。

さて、今回のエメラルド通信は、冬の脱水症に注意。窓口休業のお知らせ、デジタル活用支援講習会、皆様からの作品やエピソード

日中一時の活動報告 等を

ご紹介いたします。

是非、お手に取って

ご覧ください。



### 冬の脱水症状にご注意ください

衝撃的かもしれませんが、冬も脱水状態になります。冬は汗をかき機会が減り喉が渇きにくくなるため、水分摂取量が減っています。ですが空気が乾燥しているため知らず知らずのうちに肌表面や呼吸から体の水分が失われます

### 次のような症状はありませんか？

- ・ のどが渇く
- ・ 口内がネバネバする
- ・ 指先の皮膚が乾燥している
- ・ 手足が冷える
- ・ 倦怠感がある
- ・ ふうつきがある
- ・ 尿の色がいつもより濃い



体の約60%は水分でできているそのうち

約5%失うと脱水症状が現れ、

20%を失うと命に関わります。

それほど水分は、体にとって大切なものです。

### 窓口休業のお知らせ

年末年始の窓口休業は下記の通りです。予定の変更はお早めにご連絡をお願いします。

令和5年12月29日から令和6年1月3日まで

[訪問介護部]

[相談支援部]

[日中一時支援]

047-351-4140

047-351-4155

047-702-9808

《受付時間》平日9:00~17:00



# 総務省 デジタル活用支援 講習会

## 開催中!

エメラルドサポートは、総務省が開催する「デジタル活用支援講習会」の実施団体として、浦安市と地域連携を行いながら、視覚に障がいのある方を対象に無料で iPhone 講習会を開催しています。

ガラケーのようにボタンのない iPhone を視覚に障がいのある方がどうやって操作するのか、疑問に思う方もいるかもしれませんね。

実は、iPhone には「Voice Over（ボイスオーバー）」という視覚障がい者向けの機能が標準で搭載されています。

この講習会では、そのボイスオーバーや音声アシスタントの Siri（シリ）を使った操作を紹介しています。

デジタル化が進む社会で、不安を抱える当事者の方々の日常生活が、この講習会を通じて、「もっと便利に」「もっと楽しく」変わることを願って活動を行っています。

＜メールの使い方講座＞  
セリフを間違えないように気を付けながら Siri をお願いしています



＜文字入力の講座＞  
皆さん講師のお手本操作の音を真剣に聞いています



今年度は、総務省の方々が講習会の視察に訪れ、「メールの使い方講座」の中で、参加者の方々が Siri を使い、音声だけでメールを送信する様子などを見学されました。

また、当社代表およびスタッフと総務省の方々と、デジタル社会と視覚

障がい者の現状や、来年度の活動に向けての意見交換も行うことが出来ました。

今後、さらにスピードを増してデジタル化が進む中、「誰ひとり取り残さない」という社会の実現に向けて、活動を続けていきたいと思えます。

**※現在、受講生が定員に達しているため新規受講の受付は行っていません。**

**お問い合わせは、047-351-4166（平日9:00~17:00）**



# エメラルド ひろば

皆様からご提供いただいた作品です



今回は、冬らしく編み物作品をご紹介します。  
こちらのフード付きのケープは、ご利用者様がお友達のご長男にプレゼントされた作品です。

前を止める素敵なファッションクリップ（ボタン）は、ケープに合うものを探すのがとても大変だったそうです。フードにちょこんと付いている可愛い耳の部分はニットリングという芯を使用したとのこと。

柔らかくて心地よい毛糸のケープは小さなお子様大変喜ばれたのではないのでしょうか。

月2回編み方の講座に通われ、12種類の編み方試験に合格したら資格が取れます。課題の材料は決まっていますが高額だったそうです！

今は中国製の糸を使用しているそうですよ。

たくさん作られた作品中から今回、数点をご紹介します。すべて1点ものです！

利用者：Y.I 様 提供

エストニア編み  
(ニット帽)  
模様が斜めにスパイラルになる編み方  
色を全段変えて編む。  
2週間ほどかかる



ゴム編み  
(ベレー帽裏)



アラン編み(ベレー帽表)  
デコボコして浮き出ている編み方。  
冬のセーターに多い編み方



モチーフ編み  
立体的な編み方  
フリル編みと細編みの合体



## 日中一時の活動

### これまでに読んだ絵本

- ・ハルばあちゃんの手
  - ・わすれられないおくりもの
  - ・モチモチの木
  - ・バスが来ましたよ
- など

### 【絵本の読み聞かせ】

辻スタッフが毎月絵本を選び読んでいます。

### 「バスが来ましたよ」

(文：由美村 嬉々 絵：松本 春野 出版社：アリス館)

難病で視力を失った男性が10年以上にわたり、地元の小学生に助けられながらバス通勤を続けてきた実話に基づく話でした。



読み聞かせ後はみなさんの体験談を聞くことができました。

### 【作品介绍】

#### 7月:

お顔がすっぽり隠れほどの大きな「うちわ」に、かき氷や朝顔を模った折り紙を糊で貼りました。

「うちわ」から顔を見え隠れさせるお茶目なみなさんのコミカルな動きに笑いました。

隠れたお顔はもちろんみなさん笑っています。

#### 11月:

クリスマスの飾りでフェルト松ぼっくりを作りました。完成した松ぼっくりを手に「おいしそうねー」という感想をいただきました。それは食べちゃいたいほどかわいい！ということなのか、本当にお腹が空いていたのか……………

みなさまのおかげで2023年もたいへん愉快的な時を過ごすことができました。

今年最後の活動は、12月25日にハンドベル演奏をします。おそらく大きな笑顔で今年を締めくくることができると思います。



\*エメラルドサポートの日中一時支援サービスでは、視覚に障がいをお持ちの高齢者の方が安心して楽しく過ごせる場を提供しています。

## エメラルド交差点

訪問先のご利用者様から「これ美味しいのよ」と聞くと  
どうしてもそのオイシイ物を試してみたいくなる。

最近のこと、スナック菓子「うまい輪」にはまっているというM様。

うまい輪とは、うまい棒のリング型をしたもので、チーズ味が美味しいと言う。

早速、買って食べてみる。リング状なのでうまい棒より食べやすい、

味は濃く食べすぎではいけないと思いつつ手が伸びる。

チーズの粉がついた私の指に挟まれた「うまい輪」をみると、

なんとハートの形をしている！「これは当たりだったのでしょうか。」

実は、その何日か前にもハートの形をしたものを見つけていた。

長ネギの小口切りをしていた時だった。

切っても切ってもハートの形になるのである。見れば嬉しくなる薬味になった。

幸せになれそうなハートの話しのお裾分けです。



## 新規スタッフの自己紹介

### 川原 朋美



10月から社員としてお世話なっています川原朋美と申します。浦安市出身です。

趣味は特に有りませが、ドラマやミュージカル鑑賞が好きです。

人生100年時代！元気で楽しい老後に向けて、新しい事に挑戦したいと思っています。

高齢者介護一筋に、長年、特別養護老人ホームや有料老人ホーム、デイサービス等で働かせていただきましたが、この度ご縁があってエメラルドサポートに入社致しました。

一対一に利用者様と向き合い、お一人おひとりにあった対応が出来る訪問介護に

とても魅力を感じ、毎日充実しており、楽しくお仕事をさせて頂いています。

これまでの経験を生かし、少しでもご利用者の皆様のお役に立てるように頑張ります。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。

## エメラルドの光

## サンタさんのプレゼント

暮れになると小さい子がいるご家庭では、サンタさんに「〇〇がほしいです」と手紙を書く日が来る。あまりに高額な物を望まれると、

「どうしよう」

とサンタさんはドキドキする時間でもある。

しかし一方『無邪気な子供たちがほしいと思っている物ってどんな物だろう』と子供たちの心の一端を垣間見ることができる楽しい時間でもある。

「どんな物を用意するといいのだろう」

ときっと楽しんでいるに違いありません。

孫たちが小さかった頃、やはりママを挟んで二人の孫たちはサンタさんにお手紙を書いていた。

「お姉ちゃんは何をお願いしたの？」

「ゲームソフトを下さい！って書いたの」

「そう、それだけ？」

「そう。」

「佐名ちゃんは何をお願いしますか。」

「プリキュアのティッシュペーパーを下さい！」

未就学だった下の孫は、ママにお手紙を書いてもらいました。

「ティッシュペーパーだけでいいの？」

「うん。」

「そうね、サンタさんは沢山の子供たちにプレゼントを渡しに行かなきゃならないもんね。大きな物や重い物はソリがいっぱいになるからね。佐名ちゃんも佐名ちゃんもサンタさんに優しいわね。」

クリスマスイブを祝って眠りについた二人の枕元にはそれぞれ希望の品に加えて、優しい子供たちに沢山の絵本やお菓子も置いてありました。

いつもより早く起きた二人は枕元に手を伸ばし、

「わーい、サンタさん、沢山のプレゼントをありがとう！」

二人は両手いっぱいプレゼントを抱え、パパとママのところにかけていきました。

パパもママも、そしてもちろん子供たちの顔もみんな輝いていました。

エメラルドサポート 佐藤尚美（視覚障害 1 級）

